

譚アイケープラストと新たな土地売買契約を交わす



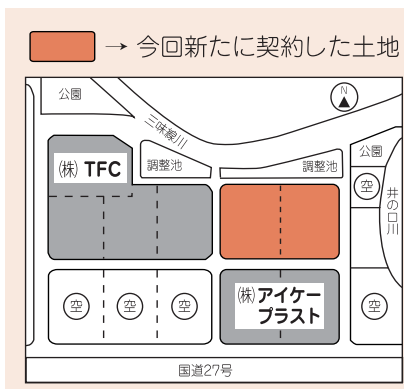
契約書を交わす河瀬市長と生駒哲也アイケープラスト社長

同社は今後、この区画に土地を含む約25億円を投資し、平成20年5月に新工場の建設に着工、同年12月中旬に操業を開始する予定です。従業員は操業開始時に地元から30人を雇用し、最終的には100人の雇用を見込んでいます。

市は今後も、地元経済の活性化と産業の振興を図るために、残りの区画について積極的に企業誘致を進めていきます。

市は12月19日に、平成17年に第1号として産業団地に進出した企業で、プラスチック食品容器の製造企業「譚アイケープラスト」と新たな土地売買契約を交わしました。

今回契約した土地は、現在の工場の北側2区画（下図参照）で、面積は約2万4,000㎡、土地契約金額は約5億5,500万円です。



平成19年 敦賀市10大ニュースが決定！

- ① 敦賀市市制施行70周年
- ② 献血運動推進全国大会のため皇太子殿下来敦
- ③ 敦賀市長河瀬一治氏無投票4選・石川与三吉氏県議会議員長就任
- ④ 第5次総合計画第3期基本計画策定
- ⑤ 公立幼稚園・小学校・中学校2学期制試行を実施
- ⑥ エネルギー連携大学拠点化構想策定
- ⑦ 敦賀～釜山間定期航路週2便体制復活
- ⑧ リラ・ポート入浴者100万人達成
- ⑨ 市立敦賀病院 医師増員により休止病棟再開
- ⑩ 赤崎最終処分場完成



ホームページ（<http://www.ton21.ne.jp/>）でも公開中！（ここに載せきれなかったイベントも掲載しています）

あなたが写っていたらご連絡ください。写真を差し上げます。

広報広聴課 ☎22-8112

目指せ！みなとマスター

12/9 敦賀みなとの歴史検定

敦賀港の歴史や文化などを題材にした「敦賀みなとの歴史検定」が、敦賀短期大学で行われました。当日は、市内外から43人の受験者が試験に挑戦しました。全25問の三者択一方式で、18問以上正解で合格。様々な難問を前に、受験者は敦賀港に関する知識を試そうと、真剣な表情で問題を解いていました。検定試験の対策講座を受講して本番に挑んだ受験者も多く、結果は33人が見事合格。合格者には認定証が授与されます。



緊張感の中、問題に挑む受験者たち

全国大会で敦賀旋風を！

12/14 全国バドミントン大会出場 小学生激励・壮行式

バドミントンの全国大会に出場する咸新小学校5年生の竹内裕哉くん（にしべりようた）と西部凌太くん（咸新バドミントンスポーツ少年団）の激励・壮行式が、市役所教育長室で行われました。2人は昨年も全国大会に出場しベスト8の好成績を残しました。吉田教育長からの激励に対し、2人は「今年はベスト4を目指したい」と意気込みを語りました。



吉田教育長から激励を受ける西部くん（左）と竹内くん

一足早いプレゼント

12/15 クリスマスのつどい

子どもたちに一足早いクリスマスを楽しんでもらおうと、市立図書館で「クリスマスのつどい」が開かれました。杉の子サークルによる人形劇や大型絵本、紙芝居などが行われ、お父さん、お母さんと一緒に訪れた子どもたちは、繰り広げられる物語にじっと見入っていました。合間にはみんなで一緒に手遊びをしたり、最後に1人1つずつ小さなコマのプレゼントをもらったりと、楽しいひとときを過ごしました。



紙芝居に夢中になる子どもたち